



2026 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社 有沢製作所
代表者名 代表取締役社長 有沢 悠太
(コード番号：5208 東証プライム)
問合せ先 取締役専務執行役員 増田 竹史
(TEL：025-524-7101)

生産能力増強に向けた設備投資（固定資産の取得）の追加に関するお知らせ

当社は、2026 年 4 月 30 日開催の取締役会において、主力事業である電子材料分野における事業拡大および生産拠点の分散化を通じた BCP（事業継続計画）の強化を目的として、岐阜県に新工場を建設する計画を決議しました。本日、同分野の需要が急増している背景から生産能力を引き上げるため、同工場に追加の設備投資を実施することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 取得の理由

当社は、主力事業である電子材料分野における事業拡大および生産能力の増強を推進しております。需要拡大による持続的な成長機会を確実に取り込むべく、供給体制の一層の強化を目的として、岐阜県可児市に新工場を建設することといたしました。

新工場の生産能力については、需要動向を見据えながら適宜増強を図る方針でありましたが、近年の生成 AI の普及と進化を背景に、市場では AI 関連投資が拡大しています。これに伴い、当社の AI 関連用途である半導体・パッケージ関連製品の需要が高いレベルで継続して増加するものと見込まれております。こうした需要動向に対応するため、これから建設する新工場において、当初計画から生産能力を引き上げる追加の設備投資を行うことを決定いたしました。

生産能力増強により、拡大する需要に対して安定的に製品を供給できる体制を構築してまいります。

2. 取得資産の概要

- (1) 所 在 地 ： 岐阜県可児市 可児御嵩インターチェンジ工業団地
- (2) 竣工時期 ： 2028 年 9 月（予定）
- (3) 稼働時期 ： 2028 年度から順次稼働（予定）
- (4) 投資金額 ： 約 140 億円（予定）
(土地、建物、機械設備等を含む。2026 年 4 月 30 日開示から約 40 億円増額。)
- (5) 資金計画 ： 自己資金及び借入金

3. 今後の見通し

本設備投資における当期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上